

## ハートマークでラブラブ!?

陶史の森の湿地帯の中には「トンボの湿地」があり、春から夏にかけて多くの種類のトンボに出会うことができます。

春には、サナエトンボ科の仲間が多く見られます。「〇〇サナエ」と名の付いているトンボで、サナエは漢字で「早苗」と書きます。夏には、イトトンボ科やカワトンボ科、ヤマトンボ科など多くの種類が見られます。季節ごとにたくさんのトンボたちが、皆さんを歓迎しています。

雲五川のほとりや湿地を歩いていると、オスとメスがつながってハートマークを作ってしまうような、ラブラブなトンボを見掛けます。右の写真は、イトトンボ科の「キイトンボ」。トンボの恋の季節となる夏には求愛行動が盛んになるので、運が良いとこんな熱い恋人トンボも見られるかもしれませんね。

夫婦やカップル、友人とぜひトンボの恋人たちを探しに森へ遊びに来てください。とっても良い思い出になるかもしれませんよ。たとえ見つからなかったとしても、親しい人と楽しい時間を過ごすだけで、日頃のストレスから解放されリフレッシュできるのではないのでしょうか。



### 森の日記

#### 子育て真っ最中!

5月28日(月)

池のほとりでは、カイツブリの夫婦が子育ての真っ最中。メスが巣でヒナの面倒を見ている間に、オスは餌の小魚をいっぱい捕って戻ってきました。ヒナに小魚を与えると、パクリとたいらげ、オスはまた小魚を捕りに行きました。一方、森の巣箱ではシジュウカラの夫婦がヒナの餌をせっせと運んでいます。親鳥の子に対する深い愛情を感じます。

陶史の森では、いろいろな生き物が生命を育む貴重な瞬間が見られます。皆さんが環境保護に協力してくれるおかげです。

今後も皆さんの自然保護活動への協力、よろしくお願いいたします。



### 教室のご案内

#### 7月

草花標本づくり教室 (自由参加)  
7月1日(日) 午前9時~11時30分  
植物を観察・採集し、標本を作ります。

天体教室 (要申込・定員20人、雨天中止)  
7月21日(土) 午後7時15分~8時30分  
夏の天体、主に土星を観察します。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)  
7月22日(日) 午前9時~11時30分  
夏の野鳥を観察します。

昆虫教室 (要申込・定員20人)  
7月29日(日) 午前9時~11時30分  
昆虫採集や観察の仕方を学びます。

#### 8月

川の生き物教室 (要申込・定員20人)  
8月5日(日) 午前9時~11時30分  
川の生き物の観察と飼育方法を学びます。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)  
26日(日) 午前9時~11時30分  
夏の野鳥を観察します。

